

令和7年10月17日
北九州市産業経済局

報道機関各位

高校生が考える「竹林資源活用プロジェクト」始動！ ～未利用竹材から生まれる新たな地域ブランド創出へ～

明治学園高等学校、（有）ラップ、（一社）森人未来ノ研究所、竹神、北九州市は、放置竹林問題の解決と地域経済の活性化を両立させるべく、産学官連携による「竹林資源活用プロジェクト」を始動いたしました。本プロジェクトでは、市内に豊富に存在する竹材の価値を再発見し、新たな地域ブランド製品の開発を目指します。

記

1. 今回作成する製品

竹集成材を加工したコースター、しおり、スマホスタンドなど
※明治学園高等学校の学生がメインとなり、クラウドファンディングで予算を確保し、製品の制作を実施します。
※現在、クラウドファンディングのページは作成中



2. 取材依頼

（1）竹材の切り出し

竹材の切り出しを、学生と事業者が一体となり実施します。

日時 令和7年11月1日（土）
9時～17時頃（雨天中止）
（明治学園高等学校は14時頃から参加予定）
場所 小倉南区高津尾（別紙地図の通り）



（2）小倉城竹あかりでのPR実施

本取組のPRを、小倉城竹あかり内のブースにて実施します。

日時 10月25日（土） 18時頃～21時 （雨天中止）
11月1日（土） 18時頃～21時 （雨天中止）
場所 小倉北区城内2
小倉城竹あかり内竹ワークショップゾーン
（別紙地図の通り）
PR実施者 明治学園高等学校



※取材に関するお問い合わせは、イベント実施の前日までに、下記連絡先まで
ご一報いただけますと幸いです。

<問い合わせ先>

産業経済局農林課
担当：齊藤（課長）、福山（係長）
TEL：093-582-2078

【補足①】

随時、下記 SNS アカウントを通じて情報発信を実施します。

(情報発信者:明治学園高等学校)

クラウドファンディングの詳細情報や、放置竹林に関する情報の発信を実施していきます。



【補足②】

本取組は、竹の利活用プラットフォーム「竹林循環都市北九州」内の取組として実施します。詳細はホームページ (<https://takepla-kitakyu.com/>) または産業経済局農林課 (582-2078)まで。

BAMBOO PLATFORM 竹の利活用プラットフォーム(仮)

竹について 放置竹林問題 参加企業・団体一覧 研究成果・有効活用例 会員登録について

北九州市による企業間の調整、成果発表の場の提供、スタートアップ支援を行います。

北九州市 放置竹林対策

北九州市森林組合 九州工業大学 セルロースナノファイバー

森人未来ノ研究所 竹パウダー 小倉城 竹あかり 竹灯籠イベント

竹の利活用プラットフォーム(仮) 情報発信 企画・参加

大学・企業・市民団体等

北九州市では、放置竹林の拡大を防止するため、周辺の森林へ侵入した竹の伐採、放置竹林の管理および他用途への転換を行っています。また、竹の利活用を推進することで竹を伐採・活用する取り組みにつなげるため、市民参加による竹林管理への助成、竹が資源として活用される循環システムの構築により、竹材の利活用を促進しています。

竹材の利活用

- 竹伐採者への助成および竹材活用者への販売**
竹林から竹材を伐採し搬出する者に対して10円/キログラムの助成を行い、竹材活用者に対して2円/キログラムで販売することで、竹の伐採・活用を促進します。
- 竹粉砕機の貸出**
竹の搬出が困難な場所において、山林管理業者らが現場で竹材を粉砕し活用して頂けるよう、竹粉砕機の貸出を無料で行っています。
- 竹材利用の促進**
竹の利活用について研究や事業化等に取り組みられている、大学、市民団体、企業等と連携し、情報提供・連携共有等を行っています。

【別紙地図】

(1) 竹林伐採場所：小倉南区高津尾

2025年10月15日

主題図(公共地図)

1:4,271 0 0.05 0.1 0.2 km



(c)Esri Japan

(2) 小倉城竹あかりでの PR 場所

小倉北区内2 小倉城竹あかり内竹ワークショップゾーン(別紙地図の通り)

